

別紙2 参考様式

現在の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する地区

平成31年3月29日 現在

対象地区名	範囲	区域内農地面積(ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の面積合計(ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積合計(ha)	農業者数	貸付等予定面積合計(ha)		
上在地区	南割、中割、北割2、北割1、福岡、上穂町【区】	472	36	326.1	7	2.3	328.4	
下在地区	小町屋、市場割、上赤須、町1、町2、町3、町4【区】	342	24	210.6	5	1.1	211.7	
下平地区	下平区	212	14	168.2	4	1.5	169.7	
中沢地区	中沢区	364	17	185.7	12	2.2	187.9	
東伊那地区	東伊那区	271	22	135	10	2.5	137.5	

注1: 1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2: 「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3: 「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計(ha)」には、対象地区内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。